

愛媛県久万高原警察署協議会会議録

(平成28年度第2回)

日時	平成28年10月3日（月曜日）午後3時30分～午後5時15分
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長以下6人</p> <p>2 警察署側 署長以下6人</p>
議事概要	<p>1 会長挨拶 本日は、御出席いただき誠にありがとうございます。町民にとって、安全安心に暮らせることが一番の関心事であり、その安全安心を確保するため日夜業務に当たっている警察署の皆様には、大変感謝しております。</p> <p>さて、本日の会では、新委員も揃ったわけですので、各委員の皆様は忌憚のない御意見をお願いします。</p> <p>2 署長挨拶 本日は、御多用中の中、平成28年第2回の警察署協議会に御出席いただき、誠にありがとうございます。また、平素の警察活動への御協力、御支援に対して、重ねて御礼申し上げます。そして、今回から、新たな委員さんにも加わっていただくこととなりました。大変ご迷惑をおかけいたしますが、よろしく願い申し上げます。</p> <p>最近の治安情勢ですが、昨日まで、県内では人身事故が3千3百件余り発生し、54人もの尊い命が奪われています、死者は、昨年同期比で7人減少してはいますが、依然として厳しい状況にあります。管内では、昨日までに9件の人身事故が発生し、死亡事故は昨年の9月以降に発生がないことから、引き続き交通事故防止活動を継続してまいりたいと考えております。</p> <p>全国的に認知、被害額が高水準で推移している特殊詐欺に関しては、県内では9月末までに109件で約2億円の被害が発生しています。しかし、管内では、1年9月以上認知がなく、引き続き、高齢者に対する広報啓発活動に取り組んでまいりたいと考えております。最近の取り組みとしては、コンビニ事業者の御協力を得て、ATM利用者などに対し、ボードで「詐欺じゃないですか」と声をかけていただくことや、役場などが高</p>

齢者に文書を送る際に、被害防止に関するチラシを同封してもらったりするなどの活動を推進しており、こういった活動を推進し、町民の皆様
の大切な財産が闇社会へ流れないように努めてまいりたいと考えており
ます。

さて、本日の協議会では、5月以降の業務推進状況と今後の推進計画
を御説明させていただくとともに、交通事故抑止対策について諮問させ
ていただきたいと考えております。詳細は、後ほど説明させますが、駐在
所連絡協議会の皆様に対しても、交通事故抑止対策に関して、アンケー
ト形式で意見をお伺いして分析していますので、それらも参考にしなが
ら、皆様の忌憚のない御意見をいただきたくお願い申し上げます。また、
本日は、交通安全教育において活用している歩行者シミュレーターを準
備しておりますので、委員の皆様にも、是非、体験していただきたいと考
えております。

今後とも、警察がよりよい方向に向かっていけるため、充実した協議
会となりますようお願い申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

3 新委員挨拶（佐伯委員）

本日は、初参加ということで、皆様の意見を伺いながら勉強させてい
たきます。よろしく申し上げます。

4 前回の要望事項に関する措置説明

要 望	措置説明
落出トンネルの照明 対策について	道路管理者に対して点検をお願いしたと ころ、電灯の故障等があったとのことでは したが、予算等の都合もあるとの説明では したので、今後も、継続して必要な対策をお願 いしてまいります。
久万394番地先の交差 点交通事故防止対策 について	道路管理者と現場点検を実施しました。 その結果、道路構造や交通環境などの点 から、信号機設置や一時停止の規制は困難 と認められました。しかしながら、安全を 確保するための工夫ができないか、町に対 してお願いしたところであり、継続して関 係機関と連携してまいります。

- 5 業務推進結果等の説明
- (1) 平成28年5月～8月警察業務推進結果説明
- (2) 平成28年9月～12月警察業務推進計画説明

6 諮問及び答申

諮 問	答 申
<p>平成27年度第1回警察署協議会において、「駐在所連絡協議会委員の意見、要望を聴取し、警察署の業務運営に反映させるよう努められたい」との答申を受けており、今回は、交通事故抑止対策をテーマに駐在所連絡協議会委員に対してアンケートをお願いし、別添のとおり集約されていることから、これらも参考として交通事故抑止対策について諮問します。</p>	<p>関係機関、団体と連携した反射材の普及とその活用の推進や、前照灯のこまめな切り替えキャンペーンの推進など、総合的な交通対策。</p> <p>予防効果の高い行政防災無線を活用した交通安全意識の高揚と、レッド走行等見せる警戒活動の推進。</p> <p>悪質、危険な交通違反の取締り強化。</p>

※駐在所連絡協議会委員に対するアンケートの集約結果

7 その他

委員らは、交通安全教育で活用している歩行者シミュレーター及び交通事故防止講話の様子を体験した。